

様式第12号（第10条関係）

まちづくりチャレンジ協働事業補助金実績報告書

2025年2月3日

NPO 法人
恵庭市市民活動センター運営協議会
理事長 様

団体名 Music Legato 室内楽実行委員会
住所 [REDACTED]
申請者氏名 中田 真弓 [REDACTED]

2024年11月7日付特恵活第4/号をもって交付決定のあった恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金に係る実績報告について、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第10条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 協働事業の名称 : マヤ キルバーン ヴァイオリン コンサート
- 補助金交付決定額 100,000 円
- 補助対象事業の決算額 305,000 円
- 実施期間 2025年 1月 7日から2025年 1月 7日まで
- 添付書類
(1) まちづくりチャレンジ協働事業報告書（様式第13号）
(2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）
(3) その他理事長が必要と認める書類



まちづくりチャレンジ協働事業報告書

協働事業の名称	マヤ キルバーン ヴァイオリン コンサート		
団体名	Music Legato 室内楽実行委員会	実施場所	恵庭市 夢創館
担当課	社会教育課		

協働事業の実施状況 ※いつ、どこで、なにを、どうしたか記入してください。	2025年1月7日に、恵庭市島松にある夢創館にて、アメリカNY ジュリアード音楽院 オークストラ コンサートマスターを務めるマヤ キルバーンさんと父ピアニストのレイ キルバーン氏を迎えてのヴァイオリンとピアノの室内楽コンサートを開催した。
協働事業の成果 ・事業内容の成果 ・協働で取り組んだことの効果 等	団体の成果 素晴らしい内容の演奏会でこの小さな街で聴けて大変感動したとフィードバックをいただいた。コンサート自体も円滑に進めることができた。
	担当課の成果 市民に対し、世界的に有名なアーティストのヴァイオリンとピアノ演奏に触れる場を提供することができた。
協働事業の実施時における役割分担	団体の役割 演奏家の召集、プログラム、会場用意など
	担当課の役割 公共施設等への事業案内の依頼・設置。
次年度以降の見通しと課題	団体として 団体として、次回は地元にいる演奏家を中心に、小学生または幼稚園児も馴染みがあり楽しめる気軽な音楽会を開催したい。
	担当課として 今回は縁あって世界的に有名な演奏家たちの公演となったが、次回以降は低年齢でも楽しむことができる楽曲プログラムや開催日程を意識した内容となるような実施を期待する。
	共通して 経費を抑える努力が必要。（印刷物など）

※ 周知用チラシや実施時に記録した写真等を添付してください。

※ 記載欄が不足する場合は別途資料を添付しても構いません。

＊自己評価

評価欄にあてはまる数字を記入してください。

4…できた（非常にあった）

3…概ねできた（あった）

2…あまりできなかった（あまりなかった）

1…ほとんどできなかった（ほとんどなかった）

項目	評価者	評価	1や2の場合、その理由
課題や目的を共有することができたか	団体	4	
	担当課	4	
目的は達成できたか	団体	4	
	担当課	4	
計画どおり進めることができたか (事業費、実施体制、自主自立性等)	団体	4	
	担当課	4	
市民ニーズは反映されたか (不特定多数の利益、まちづくりへの寄与等)	団体	4	
	担当課	4	
互いの役割分担はしっかりできたか	団体	4	
	担当課	4	
協働で事業実施をした効果があったか	団体	4	
	担当課	4	

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書

協働事業の名称： マヤ キルバーン ヴァイオリンコンサート

1 収 入 (単位：円)

項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
自己資金	20,000	0	協賛金
入場料	170,000	196,000	一般 2,500 円×70 枚 学生 1,500 円×14 枚
入場料当日	15,000	9,000	一般 3,000 円×3 枚
補助金	100,000	100,000	恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金
合 計	305,000	305,000	

2 支 出 (単位：円)

項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
報酬費	80,000	115,000	演奏者 (40,000 円×2)、お手伝い7名 (5000 円×7 対象外)
会場費	44,000	24,150	夢創館ホール、ピアノ、備品
旅費	66,000	85,717	静岡から恵庭までの旅費、宿泊費 (10000 円、2 泊、2 名対象外)
消耗品費	10,000	28,064	滞在中の演奏者の食事その他 (対象外)
印刷費	72,000	28,054	チラシ、プログラム印刷、デザイン料
通信費	5,000	0	
手数料	28,000	24,015	チケット手数料・調律費
合 計	305,000	305,000	

※ 支出証拠書類等の写しを添付してください。

まちづくりチャレンジ協働事業

Maya Kilburn マヤ キルバーン

アメリカ ジュリアード音楽院オーケストラ・コンサートマスター

ヴァイオリン コンサート

● 演奏曲目

ベートーヴェン：

ヴァイオリン ソナタ 第5番「春」へ長調 作品24

メル ボニス：

ヴァイオリンとピアノのための3つの曲

マスネ：

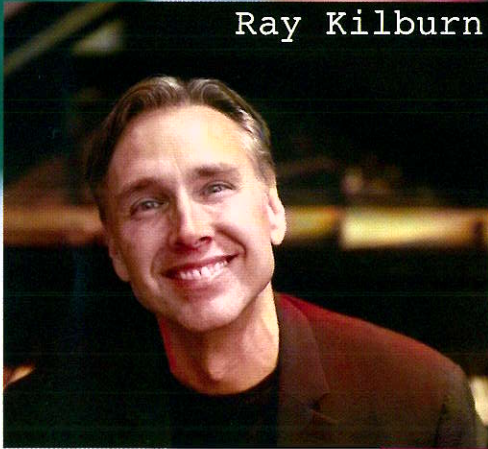
タイスの瞑想

プロコフィフ

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 2番 二長調 作品94

・・・他

ピアノ：**Ray Kilburn**
レイキルバーン



Ray Kilburn



Maya Kilburn

2025年 1月 7日 (火)

18:00 開場 18:30 開演

場所：**夢創館**

恵庭市島松仲町 1丁目 2-20

電話：0123-36-6050

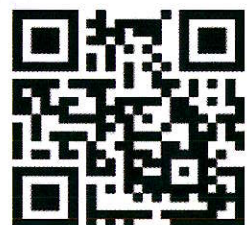
- 主催：Music Legato 室内楽実行委員会
- 協賛：Nakata Education 合同会社
- 後援：恵庭市教育委員会
- 問い合わせ：中田ピアノ英語教室 050-1294-8610
- チケット販売所：夢創館 中田ピアノ英語教室

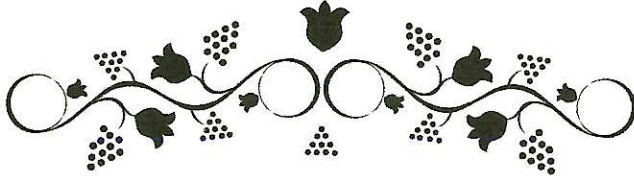
● 入場料

一般 2,500円
(当日売り 3,000円)

高校生以下 1,500円
(当日売り 2,000円)

Eチケット購入は
QRコードから





Maya Kilburn

キルバーン真弥 (バイオリン)

今年の春、誇り高きコヴナーフェローシップ受賞者としてジュリアード音楽学校バイオリン演奏科卒業後、同フェローシップをジュリアード大学院生として新たに獲得。ドナルド・ワイラースタイン氏とキャサリン・チョー氏から師事。

これまで、ミミ・ツワイグ氏(インディアナ大学)、アナ・ヴァイマン氏、チンミー・キム氏(クワトロ・ストリング・アカデミー、インディアナポリス響)に指導を受ける。21歳になる真弥は、カナダ人ピアニストの父親と日本人声楽家の母親の間にインディアナ州マンシーで生まれ育つ。これまでに米国地域、また、全国で数多くのコンクール優勝。また、ジュリアードオーケストラの首席としてとして活躍。2024年には祐逸の年に一度のジュリアードオーケストラ・カーネギーホール公演で首席を任命される。

ソリストとしては、インディアナポリス響、ルイヴィル響、サウスイースト・ミズーリ響、フォートウェイン・フィルハーモニック、カーメル響、ニュー・ワールド・少年交響楽団、マンシー響(米国)、オルケスタ・ウニヴェルシタッド・デ・コスタリカ(コスタリカ)、プリズマ響(カナダ)、CREM(メキシコ)などと共演する。アスペン(コロラド)、ナパ(カリフォルニア)、プリズマ(カナダ)サマー音楽祭のフェローシップ受賞者としてオーケストラ・リーダーシップや室内楽演奏を楽しむ他、ケネディセンター(ワシントンD.C.、2023年)でデュオ(フィリップ・グラス作曲"エコーラス")、インディアナ大学バーチュオシ・アルゼンチンツアー、アイズマン国際コンクール3位(参加者中最年少)、デイヴィッド・チャン(メト・オペラ・オーケストラ首席)、アタル・アラッド(国際的ピオラ奏者)、ジョセフ・スウェンソン(国際的バイオリン奏者)、ルーク・シュウ(2019年 International Violin Competition of Indianapolis 3位)らとの共演。バディム・グルズマン、パメラ・フランク、ロバート・リプセット、ノア・ベンディックスバググリー(ベルリン響首席)、ジンジャー・チョウ(2014年 IVCI 優勝者)、エンリック・コワルスキー、モリツィオ・フックス、キューング・スン・リー、リチャード・リン(2018年 IVCI 優勝者)、ステラ・チェン、セラ・カプスティン(ロッターダムシンフォニック首席)氏ら、世界的有名な演奏家/講師から指導を受ける。

米国を始め、日本、カナダ、メキシコ、コスタリカ、アルゼンチン、チリなど両親と共演、また、ソリストとしてリサイタル。近々には、ソロリサイタルで日本、中国、コスタリカを演奏ツアーが決まっている。自由時間は、ジョギング、読書、料理を楽しむ他、愛犬のココとソフィアとゆっくりする。

現在、メツアドリ LLC の寛大な融資により、イタリア・フェラーラ市 1710 年製のメツアドリを 10 年ローンとして貸与されている。

Ray Kilburn

レイキルバーン(ピアノ)

キルバーン氏は、演奏家、また、指導者として、アメリカをはじめ、カナダ、メキシコ、中央アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど幅広く活躍。

日本にも度々訪れ、レッスン、公開授業、リサイタルを行なっている他、国内外の国際コンクールの審査員、また、ゲストアーティストとして招待される。近年リリースした、3枚のアルバムは好評。次のレコーディングプロジェクトが楽しみにされている。

教育活動に熱心で指導者として定評があり、国内外のコンクールで受賞、また、各地の大学で教鞭をとるなど優れた生徒を数多く輩出。キルバーンは、カナダ

モントリオールのマギル大学ピアノ科を卒業後、アメリカ インディアナ大学ジェイコブス音楽学校でギオルグ・ジェーボックに師事、博士号を取得。

現在、インディアナ州のボールステート大学音楽学校ピアノ准教授。妻、陽子嶋崎キルバーンは、同大学声楽科の准教育教授。21歳になる娘の真弥キルバーンは、ソーシャルメディア インフルエンサーとしても知られている若手のバイオリニスト。



